

## マルイチ少年柔道大会 一本目指し小学生が熱戦 県立武道館 県内外の200人が参加

2024/8/9 05:00

WEB地域版



組み手を激しく争う選手たち = 県立武道館



小学生が競う「マルイチ少年柔道大会」が4日、県立武道館（姫路市西延末）で開かれた。県内外のクラブやスポーツ少年団に所属する小学4～6年生約200人が参加し、白熱する戦いを繰り広げた。

子どもの健全育成や柔道の発展を目指し、柔道塾「志誠塾」（事務局・福崎町）が2022年から主催し、3回目。

大会は個人戦のみで、男女、学年、体重別に分かれて対戦。応援席からは保護者らが「こらえろ」「（寝技から）抜け出せ」などと声援を送った。投げ技が決まり「一本！」と審判の手が上がると、大きな拍手が起こった。試合後には選手同士が「ありがとう」と健闘をたたえ合う姿も見られた。

4年女子軽量の部を制した泉千晶さん（9）＝姫路中央柔道教室＝は「決勝は判定勝ちで思い通りにいかなかったけど、勝てて良かった。また練習をがんばります」と笑顔を見せた。（成 将希）